

令和3年 衆議院小選挙区選出議員選挙長崎県第2区選挙公報

10月31日執行 長崎県選挙管理委員会

もっと明日へ。



立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

まつだいら
松平浩一
こういち

弁護士として事業承継問題に取り組み中で目の当たりにした地方の衰退と日本の国力低下。これをなんとかしなければ日本の将来はない、と思ったのが政治家としての原点です。

以来、「地方創生へ挑戦」するため、それを支える「誰もが活躍できる社会」を目指すため、そして「世界を魅了する日本」に繋げるため、全力で活動してきました。

少子高齢化など多くの課題を抱える日本ですが、一つひとつ克服していくことで「もっといい明日」にできる。応援よろしくお願ひします。

松平浩一

地方創生への挑戦

- 事業承継問題に取り組み、歴史と伝統ある地場産業を応援します。
- 農業者戸別所得補償で経営を安定させ、物流コスト削減で特産品の販路拡大を進めます。
- スタートアップ拠点づくりと創業支援を行い、地域経済と雇用を活性化させます。

3政策

誰もが活躍できる社会へ

- 県内のガソリンを安くし、デマンドタクシー普及など移動を便利にして活躍の場を広げます。
- 子ども国債により、子育て給付の拡充で子育て世代の負担を軽くし、日本の未来を担う子どもにも投資します。
- 人生100年時代の継続的学びの場を提供し、生涯現役で活躍できる社会を目指します。

世界を魅了する日本へ

- 自然、歴史、スポーツなど地域コンテンツの魅力を高め、世界に情報発信します。
- デイブテックなど世界に優位な産業を育成し、国力を強くします。
- 地域の資源を活用した再エネ推進に取り組み、世界に先駆けた持続可能な社会を目指します。

新型コロナ緊急提言!

- 1 医療現場を支援
病床・療養施設確保と経営支援
- 2 感染を封じ込める
検査・ワクチン普及と水際管理
- 3 暮らしと事業を守る
消費税減税、各種給付金交付拡充



- プロフィール
- 1999年 上智大学卒業
 - 長崎大学特任講師
 - 弁護士、国際法律事務所(12年間在籍)
 - ソニー、ヤフー、ベンチャーキャピタル
 - FIFA公認エージェントとしてサッカー日本代表川島永嗣選手らの海外移籍を手掛ける
 - 2017年衆議院議員選挙にて初当選
 - 国会議員活動評価最高位(上位2%)「三ツ星」2年連続獲得
 - 島原藩深溝松平家のご縁で長崎県第2区にて活動中!
(諫早市、島原市、雲仙市、南島原市、長与町、時津町、旧琴海町および旧外海町域)

コロナ禍の経験を活かし、危機管理体制を構築する。

- 6 水産環境整備事業を強化し、「三つの海」の水産資源の回復
- 7 土地基盤整備の促進による強い農業の育成を図る食糧政策
- 8 九州新幹線西九州(長崎ルート)のフル規格での整備の促進
- 9 島原道路・西彼杵道路を始めとする社会資本整備促進
- 10 有明海再生事業の推進と諫早干拓開門問題の早期解決

「創」
ふるさとの未来を描く
新しい心えを「創造」する

- 1 地方そして国の繁栄を支える第一次産業の活性化
- 2 総合的な少子化対策と社会保障制度(保育・教育・医療・介護)の充実
- 3 幅広い女性活動の推進を図り、安心して子育てできる環境整備
- 4 持続可能な開発目標「SDGs」の実現で地方創生
- 5 国民の命と財産を守るための国土強靱化を推進

今回のコロナ禍は、私たちに多くの課題を提起し、特に危機管理体制の脆さを露呈しました。

政治は常に多くの課題を抱え、国民の負託に応えていかねばなりません。国の安全、国民の安心の政策はいつの時代においても重要であり、現在、地球規模で人類共通の問題として環境問題が如実に現れ、「SDGs」の言葉が世界中に溢れ、事の重要性が唱えられています。このことに対処することは、おそらく国の全ての政策に関わることであり、これからの政治家が成すべき大きな使命であると考え、私、加藤竜祥は「使命感を持って子どもたちの未来に責任を果たしたい」と思いを強くしています。

どうか皆様のご支援を加藤竜祥に賜りますようお願い申し上げます。



かとうりゅうしょう
加藤竜祥
(41歳)
自民党



プロフィール

- 昭和55年2月10日生(41歳)
- 平成4年3月 島原市立三小中学校 卒業
- 平成7年3月 島原市立三小中学校 卒業
- 平成10年3月 長崎県立国見高等学校 卒業
- 平成15年9月 日本大学経済学部経済学科 卒業
- 平成17年12月 セボン株式会社 入社
- 平成22年12月 衆議院議員 安倍晋三 秘書
- 令和元年12月 一般社団法人島原青年会議所 卒業

政治は国民のもの
自民党公認
長崎県第2選挙区支部長

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査 10月31日(日)投票日

～お知らせとお願い～

- 投票所では新型コロナウイルス感染症対策を実施しています。
- 有権者の皆さまへ投票所でのお願い
 - マスクの着用、咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等をお願いします。
 - 他の方との距離の確保をお願いします。
 - 混雑緩和のため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅療養・宿泊療養をされている方は、
特例郵便等投票ができます。
- 投票用紙をまちがえないように投票しましょう。
 - 小選挙区選挙は「あさぎ」色の投票用紙に「候補者の氏名」を
 - 比例代表選挙は「ピンク」色の投票用紙に「政党等の名称」を

- 詳しくはホームページをご覧ください

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/senkan/>

